

令和6年度 事業報告書

新潟市秋葉区社会福祉協議会

目 次

○総括	1
○事業の実施状況	1
1 地区社協等との協働による地域福祉の推進	1
(1) 地区社協活動交付金事業	
(2) 地域ふれあい事業	
(3) 歳末たすけあい事業	
(4) 福祉団体助成事業	
(5) 地域福祉活動計画推進事業（重点事業）	
(6) 区社協福祉推進会議の開催	
(7) 点字・録音広報発行事業	
(8) 地域包括ケア推進事業（重点事業）	
2 身近な地域における見守り・生活支援の推進と総合相談 支援体制の整備	17
(1) 友愛訪問事業	
(2) 歳末見守り事業	
(3) 子育て支援事業	
(4) 緊急情報キット事業	
(5) 地域の茶の間（サロン）事業	
(6) コミュニティソーシャルワーク推進事業（重点事業）	
(7) 心配ごと相談事業	
(8) 生活福祉資金貸付事業	
(9) 行旅人旅費貸付事業	
(10) 高校進学のための相談支援事業	
(11) 社会福祉法人等ネットワーク事業	
(12) 日常生活自立支援事業	
(13) おもいやりのひとかき運動	
(14) ふれあい福祉サービス事業	

3	ボランティア・市民活動の推進	31
	(1) ボランティア・市民活動センターの運営	
	(2) 災害ボランティアセンター運営事業（重点事業）	
	(3) ボランティア・市民活動育成事業	
	(4) 福祉教育推進事業（総合学習の支援等）（拡充事業）	
	(5) 元気力アップサポーター制度	
4	広報・啓発活動の推進	39
	(1) 秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催	
	(2) 広報事業	
5	組織・運営の充実	41
	(1) 社会福祉協議会会員会費の安定的確保	
	(2) 理事会機能の充実	
	(3) 赤い羽根共同募金運動への協力	
	(4) 秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携	
	(5) 新潟市社会福祉協議会が運営する介護事業所との連携	
	○決算書	46

令和6年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 事業報告

総 括

近年、超高齢社会の進展や人口減少の進行、物価高騰、大規模災害等により社会的孤立や貧困等の問題が顕在化する中、複雑・多様化する地域生活課題に対して、迅速かつ柔軟な対応が求められています。

このような状況のなか、秋葉区社会福祉協議会は、第3期「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」で策定した地区ごとの地域福祉活動計画を地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会や関係団体の皆様と「支え合いのしくみづくり」と一体的に進め、地域の福祉課題解決につながる取り組みの具体化に努めました。

また、制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的な地域生活課題には、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に、個別ケースの対応やひきこもり支援に関する取り組み、生活困窮状態の多いひとり親世帯を対象に日用品や食料品等の支援を通じた相談支援を引き続き実施しました。

さらに、災害時等非常時体制の整備として、能登半島地震における初動対応を検証するとともに、地域で行われる防災訓練への企画・参加をとおして、地域の方々に対し災害ボラセンへの理解を深め、顔の見える関係づくりに努めました。

この他、人材の育成・確保のために「福祉教育」を進めながら、多様な地域生活課題に関する相談に重層的に対応するため、区役所・関係機関・団体とのネットワークを活かし、コミュニティソーシャルワーク機能の充実に努めました。

事業の実施状況

1 地区社協等との協働による地域福祉の推進

地区社協、コミ協、自治会・町内会を主体に地域のつながりや支え合い活動が進められるよう、各地区の地域性や取り組み状況に応じた支援を行いました。

（1）地区社協活動交付金事業

地区社協が中心となり実施する多世代交流や見守り、助け合い活動等を進めるため、秋葉区内11地区社協に対し活動交付金の交付に加え、地区担当職員を中心に地区社協活動に対する様々な支援を行いました。

地区社協活動交付金の交付額の算出方法は「地区の前年度社協会員会費納入額の25%＋全地区前年度会費納入額×5%÷11地区」とし、以下のとおり交付しました。

地区社協名	地区社協活動交付金（円）	
	R6 年度交付額	R5 年度交付額
新津中央地区社会福祉協議会	429,574	440,575
新津西部地区社会福祉協議会	549,424	610,025
荻川地区社会福祉協議会	745,051	772,477
満日地区社会福祉協議会	105,724	108,275
新津東部地区社会福祉協議会	494,887	517,427
阿賀浦地区社会福祉協議会	179,899	184,725
新関地区社会福祉協議会	123,724	126,575
小合地区社会福祉協議会	194,089	195,625
金津地区社会福祉協議会	318,499	322,400
小須戸地区社会福祉協議会	315,649	299,175
山の手地区社会福祉協議会	185,014	202,875
合 計	3,641,534	3,780,154

（２）地域ふれあい事業

自治会・町内会が行う多世代交流等を目的とした 67 事業に助成し、地域のつながりや見守り、担い手育成のきっかけづくりを支援しました。

番号	地区	自治会・町内会	事業名	参加者	助成額
1	新津中央	本町 2 丁目 2 区町内会	三善道町内会夏休みふれあい事業	727 名	30,000 円
2		善道町 1 丁目自治会 善道町 2 丁目町内会	三善道町内会コキア植栽ふれあい	65 名	30,000 円
3		秋葉 1～3 丁目町内会	令和 6 年度秋葉納涼夏祭り	350 名	30,000 円
4			秋葉 3 町内合同新年会	31 名	30,000 円
5			令和 6 年防災避難訓練	428 名	30,000 円
6		中沢町町内会	令和 6 年度中沢町三世代交流ふれあい昼食会	35 名	10,000 円
7			令和 6 年度中沢町一人暮らし高齢者友愛訪問	42 名	10,000 円
8		新津本町 1 丁目町内会	避難訓練	38 名	4,082 円
9			花火大会	38 名	10,000 円

10			冬のゲーム大会	50 名	10,000 円
11		善道町 1 丁目自治会	善道町 1 丁目自主防災会 図上防災訓練	25 名	10,000 円
12	新津 西部	南町二区町内会	令和 6 年夏休みラジオ体 操・朝食交流会	40 名	10,000 円
13			令和 7 年餅つき大会	54 名	10,000 円
14		美幸町町内会	ぶどう狩りお楽しみ会	61 名	10,000 円
15		新栄町町内会	町内大運動会	150 名	10,000 円
16			新栄町夏祭り	150 名	10,000 円
17	荻川	こがね町自治会	こがね町観桜会	46 名	10,000 円
18			こがね町夏まつり納涼会 事業	106 名	10,000 円
19		中野連合町内会 (1～5 丁目)	中野連合町内会 中野ま つり	147 名	50,000 円
20			中野連合町内会 中野ふれ あい昼食会	20 名	28,474 円
21		みそら野町内会	みそら野町内秋祭り	700 名	10,000 円
22	満日	七日町町内会	七日町稲荷社秋の祭礼	66 名	10,000 円
23	新津 東部	新町町内会	サロン大広間（地域交流 会）	42 名	10,000 円
24			サロン大広間（地域交流 会）	37 名	10,000 円
25			サロン大広間（地域交流 会）	51 名	10,000 円
26		草水町内会	草水町夏まつり	210 名	10,000 円
27			草水町文化祭	120 名	10,000 円
28			草水町防災訓練	80 名	10,000 円
29		滝谷本町町内会	滝谷本町町内会夏祭り	67 名	10,000 円
30		飯柳自治会	子供神輿祭	27 名	10,000 円
31			小口若宮廟～秋葉湖周回 ハイキング	7 名	6,240 円
32			輪投げ交流	17 名	8,500 円
33		金沢町 1, 2, 3・4 丁 目町内会（3 町内合 同）	健康増進文化講演会	85 名	30,000 円
34		金沢町 3・4 丁目町内 会	なじらね会「参加型 お楽 しみ会」	20 名	10,000 円

35			なじらね会「ふれあいお楽しみ会」	24 名	10,000 円
36		柄目木自治会	柄目木八幡神社夏まつり・子供縁日	69 名	10,000 円
37			塞の神	125 名	10,000 円
38		新金沢町自治会	新金沢町夏まつり	160 名	10,000 円
39		東金沢自治会	親子レクリエーション	22 名	10,000 円
40			東金沢夏祭り	70 名	10,000 円
41			東金沢 賽の神	50 名	10,000 円
42	阿賀浦	中新田自治会	塞の神、新年会	93 名	10,000 円
43		東町町内会	長寿を祝う会	27 名	10,000 円
44			新年お楽しみ会	240 名	10,000 円
45			さいの神	280 名	10,000 円
46	阿賀浦 新関	大安寺自治会	大安寺まつり	269 名	20,000 円
47		六郷自治会	大安寺賽ノ神事業	59 名	20,000 円
48		市新自治会	市新夏まつり	35 名	10,000 円
49			ふれあい昼食会	20 名	10,000 円
50			ふれあい昼食会	20 名	10,000 円
51	新関	大関自治会	大関寄席（演芸大会）	35 名	10,000 円
52		岡田自治会	岡田神明宮夏祭り	50 名	10,000 円
53		新郷屋自治会	秋まつり	22 名	10,000 円
54			百万遍	15 名	7,417 円
55			塞ノ神	31 名	10,000 円
56		浦興野自治会	浦興野秋祭り	38 名	10,000 円
57		子成場町内会	子成場子供獅子会	26 名	9,262 円
58	小合	小戸下組町内会	町内会ふれあい事業	24 名	10,000 円
59			町内会ふれあい事業	24 名	10,000 円
60			小戸下組ふれあい事業	16 名	10,000 円
61		金津	西島ふれあい敬老会	45 名	10,000 円
62			認知症サポーター研修会	36 名	10,000 円
63			西島のこれからを考える会	13 名	6,500 円

64		西古津自治会	西古津夏祭り	220 名	10,000 円
65	山の手	舟戸 1.2 自治会	防災訓練	39 名	5,961 円
66		松ヶ丘自治会	第 2 7 回松ヶ丘ふれあい祭り	150 名	10,000 円
67			新年祈願祭、賽ノ神、もちつき	140 名	10,000 円
R6 年度合計			67 事業	6,619 名	846,436 円
R5 年度合計			55 事業	3,661 名	698,119 円
R4 年度合計			32 事業	2,478 名	457,854 円

(3) 地域歳末たすけあい事業

①地域・施設歳末たすけあい事業

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期の 20 事業に対して助成し支援を行いました。また、事業を通して地域の関係団体との協働を促進し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金の P R を行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	田家 3 丁目町内会	田家 3 丁目高齢者見守り事業 一人暮らしお年寄りクリスマスプレゼント	20 名	10,000 円
2		秋葉 3 丁目町内会	秋葉 3 丁目会忘年会	16 名	10,000 円
3		三善道町内会（本町二丁目 2 区、善道 1, 2 丁目合同）	三善道町内会クリスマス交流会	66 名	30,000
4		新津本町 1 丁目町内会	年末町内大掃除	40 名	10,000 円
5	新津西部	南町二区町内会	おうちにサンタがやってくる！	55 名	10,000 円
6	荻川	荻島自治会（1 丁目～3 丁目合同）	クリスマス会	40 名	30,000 円
7	満日	満日コミュニティ協議会	賽の神（どんど焼き）行事	60 名	80,332 円
8	阿賀浦	新金沢町自治会	イルミネーション点灯式	90 名	10,000 円
9	新津東部	新町町内会	サロン大広間	43 名	10,000 円
10		滝谷町町内会	親子ボーリング大会	28 名	10,000 円
11	小合	小戸下組町内会	町内餅つき大会	50 名	10,000 円
12		小合地域コミュニティ協議会	小合クリスマスの集い	72 名	96,518 円
13	金津	金津コミュニティ振興協議会	金津地区ニューイヤーコンサート	181 名	100,000 円
14	新関	岡田自治会	岡田自治会 塞の神	40 名	10,000 円

15		市新自治会	市新塞ノ神	45 名	10,000 円
16		大関自治会	賽の神	100 名	10,000 円
17	小須戸	小須戸コミュニティ協議会	歳末見守り事業	49 名	83,150 円
18	山の手	鎌倉自治会	鎌倉神明宮奉納注連縄打ち	29 名	10,000 円
19		山の手コミュニティ協議会	おせち料理配食事業	44 名	85,985 円
20	秋葉区	特定非営利活動法人 デインブルアイランド	にいがた秋葉っ子ふゆまつり	3,500 名	100,000 円
R6 年度合計			20 事業	4,568 名	725,985 円
R5 年度合計			17 事業	4,379 名	607,987 円
R4 年度合計			15 事業	4,153 名	406,404 円

②歳末除雪見守り事業

歳末たすけあい事業として、見守り意識の醸成と身近な地域における支え合いの輪を広げるため、住民同士の除雪活動の 8 事業に対して助成し、支援を行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者・援助者	助成額
1	新津中央	善道町 1 丁目自治会	善道町 1 丁目内通学路と高齢者宅前通路の除雪	55・5 名	17,000 円
2		田家 3 丁目町内会	田家 3 丁目高齢者見守り除雪活動	10・15 名	29,528 円
3		秋葉 3 丁目町内会	歳末除雪見守り事業	9・9 名	30,000 円
4	荻川	中野 2 丁目町内会	中野 2 丁目町内除雪見守り事業	258・12 名	30,000 円
5	阿賀浦	新金沢町自治会	歳末除雪見守り	20・13 名	30,000 円
6	小合	小戸下組町内会	小戸下組町内会除雪見守り事業	24・8 名	30,000 円
7	金津	東島町内会	東島除雪応援隊による除雪活動	308・10 名	30,000 円
8	新関	小口自治会	小口除雪見守り隊	20・26 名	30,000 円
R6 年度合計			8 事業	704・98 名	226,528 円
R5 年度合計			11 事業	1,265 名	295,357 円
R4 年度合計			9 事業	229 名	248,731 円

(4) 福祉団体への助成

区内で活動する団体へ事業費を助成し、事業が円滑に行えるよう2団体へ支援しました。

助成団体	助成額
秋葉区ボランティア連絡協議会	70,000 円
秋葉区老人クラブ連合会	30,000 円
R6 年度合計 (2 団体)	100,000 円
R5 年度合計 (1 団体)	70,000 円
R4 年度合計 (3 団体)	123,000 円

(5) 地域福祉活動計画推進事業（重点事業）

①地域福祉活動計画推進事業への助成

地区社協やコミ協が行う秋葉区地域福祉活動計画の推進に寄与する事業や独自の企画と方法に基づいた先駆的な17事業に対して助成をしました。

番号	地区	地区社協・コミ協	事業名	参加者等	助成額
1	新津西部	新津西部コミュニティ協議会	防災教室プログラム「HUG（ハグ）」	208 名	58,000 円
2	荻川	荻川コミュニティ振興協議会	荻川地区認知症講演会の開催	58 名	48,057 円
3			荻川ちびっ子雪まつり	350 名	60,000 円
4	満日	満日地区社会福祉協議会	満日声掛け訪問活動（見守り事業）	16 名	25,168 円
5		満日コミュニティ協議会	休日親子ふれあい広場	66 名	27,071 円
6	新津東部	新津東部コミュニティ協議会	初夏の新津川遊歩道を歩きましょう！	202 名	60,000 円
7			第15回ふれあい健康づくりの集い…血管年齢測定・体組成測定を行い 健康状態を知り、健康寿命の延伸につなげよう！！	67 名	60,000 円
8	阿賀浦	阿賀浦コミュニティ協議会	史跡等を巡り親睦交流を図る「白壁兵舎広報資料館・新潟煎餅王国・菊水酒造」の旅	22 名	60,000 円
9	金津	金津コミュニティ振興協議会	女性部主催 手作り料理講座	50 名	60,000 円
10			金津地区防犯事業	120 名	60,000 円
11			金津地区合同文化祭	500 名	60,000 円

12	小須戸	小須戸コミュニティ協議会	ほっとカフェ	1,400 名	60,000 円
13	山の手	山の手コミュニティ協議会	地域交流ふれあい居場所づくり事業	42 名	41,941 円
14			地域の文化継承事業	30 名	60,000 円
15			イルミネーション事業	40 名	60,000 円
16	その他	新潟市秋葉区更生保護女性会	『更生保護施設 新潟川岸寮』を慰問し、一瞬でも家庭の味を思い出してもらう会」	33 名	27,252 円
17			新潟少年鑑別所訪問	20 名	11,428 円
R6 年度合計			17 事業	3,224 名	838,917 円
R5 年度合計			20 事業	24,741 名	1,029,422 円
R4 年度合計			19 事業	24,758 名	972,605 円

②地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2021～2026）推進のため、秋葉区健康福祉課と合同事務局として委員会及び福祉懇談会を開催しました。

<推進委員会>

回	開催日／会場	内容
第1回	令和6年7月10日（水） 秋葉区役所 601 会議室 参加者 18 名	・委員長、副委員長の選任について ・地域福祉計画・地域福祉活動計画における秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について
第2回	令和7年3月5日（水） 秋葉区役所 401 会議室 参加者 16 名	・秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について ・その他

<福祉懇談会>

番号	地区	開催日	会場	参加人数
1	新津中央コミュニティ協議会	令和6年7月2日（火）	新津地域交流センター	10 名
		令和7年1月9日（木）		11 名
2	新津西部コミュニティ協議会	令和6年5月11日（土）	コミュニティスペースやまや	14 名
		令和7年1月19日（日）		11 名
3	荻川コミュニティ振興協議会	令和6年6月13日（木）	荻川コミセン	24 名
		令和7年1月16日（木）		24 名
4	満日コミュニティ協議会	令和6年6月29日（土）	旧満日小学校	20 名
		令和7年1月18日（土）		21 名
5	新津東部コミュニティ協議会	令和6年5月16日（木）	勤労青少年ホーム	6 名
		令和7年1月23日（木）		8 名

6	阿賀浦コミュニティ協議会	令和6年6月28日(金)	新津地域学園	11名
		令和7年1月28日(火)		13名
7	新関コミュニティ協議会	令和6年6月20日(木)	新関コミセン	11名
		令和7年1月21日(火)		8名
8	小合地域コミュニティ協議会	令和6年6月19日(水)	小合コミセン	20名
		令和7年1月29日(水)		20名
9	金津コミュニティ振興協議会	令和6年5月26日(日)	金津コミセン	20名
		令和7年1月18日(土)		26名
10	小須戸コミュニティ協議会	令和6年6月10日(月)	小須戸まちづくりセンター	9名
		令和7年1月15日(水)		10名
11	山の手コミュニティ協議会	令和6年6月6日(木)	小須戸地区ふれあい会館	12名
		令和7年1月21日(火)		12名
11 地区合計				321名

(6) 区社協福祉推進会議の開催

地域のつながりの希薄化や、孤立死や孤独死の増加が課題となり、このような社会情勢に伴う課題に直面している時代だからこそ、地域でつながりを持つことが重要となることから、今年度は、見守りの重要性と見守り活動の一つでもある歳末見守り事業について考える機会としました。

開催日/会場/参加者	内容	参加者
①令和6年8月1日(木) 10:00～12:00 新津健康センター 2階 はつらつホール	・基調講演 「地域課題の現状と見守り活動の重要性」 講師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏 ・秋葉区社協の活動について ・見守り活動の事例発表 ・意見交換	①38名
②令和6年8月2日(金) 14:00～16:00 新津地域交流センター 3階 多目的ホール		②46名
③令和6年8月2日(金) 18:30～20:30 新津地域交流センター 3階 多目的ホール		③59名
地域コミュニティ協議会・地区社会福祉協議会、自治会長・町内会長、地区民生委員児童委員協議会、新潟市秋葉区社会福祉協議会役員 ※地区ごとに対象者は変わる		

(7) 点字録音広報事業【市受託事業】

区だより及び公共性のある生活情報を点字版・音声訳版で発行し、視覚障がい者に時刻表、カレンダー等の情報を提供しました。

なお、令和7年度より、あきは区役所だよりの音訳、点訳は各団体と直接委託となるため、点字録音広報発行事業は廃止します。

内容	対象者	種別	回数		
			R6 年度 実績	R5 年度 実績	R4 年度 実績
秋葉区だより 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	24 回	24 回	24 回
		音声訳	24 回	24 回	24 回
生活情報※ 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	2 回	2 回	2 回
区社協だより 【自主事業】	視覚 障がい者	点訳	3 回	3 回	3 回
		音声訳	3 回	3 回	3 回

(8) 地域包括ケア推進事業【市受託事業】(重点事業)

地域福祉計画・地域福祉活動計画と一体となった取り組みを進めていくために、地区ごとの課題は地域福祉懇談会を基に地区ごとに検討、取り組みを行い、支え合いのしくみづくり会議では、第2層は圏域の課題について、第1層は秋葉区共通の課題や第2層で解決できない課題について検討し、地域福祉活動に活かしていくことでより良い地域づくりにつなげていく取り組みを行いました。

<支え合いのしくみづくり協議体会議>

区域	会議名	開催日／会場	内容
第1層	秋葉区支え合いのしくみづくり会議	令和6年6月26日(水) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室	・2層支え合いのしくみづくり会議報告 ・今年度の取り組みについて ①認知症について ②社会福祉法人等の公益活動について ③身寄りなしの課題について
		令和7年3月12日(水) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室	・2層支え合いのしくみづくり会議報告 ・今年度のふり返りについて ・令和7年度の取り組みについて
第2層	新津第一・第二圏域支え合いのしくみづくり会議	令和6年6月6日(木) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室	・推進員、構成員紹介 ・昨年度のふり返り ・今年度の取り組みについて ①緊急情報キットの活用方法について ②見守りにおける認知症の対応について ・令和6年度の取り組みについて(2層3圏域共通)
		令和7年2月6日(木) 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室	・今年度のふり返り ・令和7年度の取り組みについて ② 圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて

	新津第五圏域 支え合いのしくみづくり会議	令和 6 年 6 月 3 日 (月) 新津地域学園 3 階研修室 306	・今年度の取り組みについて ゴミ出しの課題について ・どのような取り組みが考えられるか ・令和 6 年度の取り組みについて (2 層 3 圏域共通)
		令和 6 年 9 月 9 日 (月) 新津地域学園 3 階研修室 304	・ゴミ出しの課題について ①課題・現状 ②課題・現状に対する対応・意見
		令和 7 年 2 月 3 日 (月) 新津地域学園 3 階研修室 304	・今年度のふり返り ・令和 7 年度の取り組みについて ①圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて
	小合・金津・ 小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議	令和 6 年 6 月 5 日 (水) 小合地区コミュニティセンター 集会室	・2 層構成員について ・今年度の取り組みについて ①圏域全体での取り組みについてのサロン交流について ②支え合いのしくみづくりの周知について ・令和 6 年度の取り組みについて (2 層 3 圏域共通)
		令和 6 年 9 月 11 日 (水) 小須戸まちづくりセンター 会議室	・圏域全体の取り組みとしてのサロン情報交換会の開催について ・支え合いのしくみづくりの周知について ①わかりやすい周知について ②周知できそうな場
		令和 7 年 2 月 21 日 (金) 小須戸地区ふれあい会館 研修室	・今年度のふり返り ・令和 7 年度の取り組みについて ①圏域の取り組みについて ②秋葉区全体の取り組みについて

<研修会>

開催日／会場／参加者	内容
令和 7 年 1 月 24 日 (金) 新津地域交流センター 3 階 多目的ホール 参加者 69 名 秋葉区内の社会福祉法人等 60 事業所及び支え合いのしくみづくり構成員	1 講演 「新潟市における支え合いのしくみづくりについて」 講師 秋葉区役所 健康福祉課 課長 南場 実 様 2 活動紹介 社会福祉法人 藤の木原福祉会 理事長 佐藤 賢太 様 まちの茶の間 だんだん・嶋岡 代表 大貫 弘美 様 ※社会福祉法人等ネットワーク研修会と合同開催

＜地区ごとのしくみづくり及び取り組み＞

地区		取り組み
新津第一・第二中学校区 圏域	新津中央	・コミ協との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認) ・コミ協健康福祉部打ち合わせ ・コミ協 自学ひろば(学習習慣支援)年間 24 回 ・コミ協 新潟弁ラジオ体操を通じた交流(平日毎日実施) ・コミ協主催のつるしびな飾りを通じたつながり(コミ協とサロン団体とのつなぎ、社協登録ボランティアによる作成を通し人と人とのつながり) ・三善道絆の会(週 1 開催)、夏休み子どもの居場所(3 回) ・善道町 1 丁目自治会自主防災(図上)訓練 ・本町 2 丁目 1 区町内会と明治安田生命との連携(合同清掃活動) ・秋葉 2 丁目ゴミだし支援事業(秋葉 2 丁目)ふり返り(全体会) ・秋葉 1 丁目町内会と支え合い除雪検討打ち合わせ、町内会と新津高校との支え合い除雪打ち合わせ、初回の除雪活動実施 ・支え合いのしくみづくり啓発(田家元気ですごそう会、二の丁よつば会、三善道サロン、いきいきお茶の間、) ・地域連携による歳末見守り事業説明会・打合せ(新津中央地区全体会)、実施団体 12 (新津本町 1 丁目、本町 2 丁目 2 区、本町 3 丁目 1 区、新津本町 3 丁目 2 区、新津本町 4 丁目 1 区、新津本町 4 丁目 2 区、秋葉 1 丁目、秋葉 2 丁目、中沢町、田家 1 丁目、田家 2 丁目、善道町 1 丁目)
	新津西部	・コミ協との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認) ・天神町内会居場所づくり検討会 2 回(町内会、若葉会)、立ち上げ開催 ・新栄町と緑町支え合い移動支援ふり返り会(町内会とほっとサポートしんえい)、緑町(サロンみどり)への支援拡充 ・地域連携による歳末見守り事業説明会・打合せ(新津西部地区全体会)、実施団体 5 (南町二区、山谷町 1 丁目、山谷町 1・2 丁目、美幸町、古田)
	荻川	・コミ協(地区社協)との打ち合わせ(今年度の取り組みの確認、定例会) ・荻川地域福祉推進連絡会議 ・おぎかわあったかネット全体会(地域連携による歳末見守り事業の報告) ・地域の茶の間「荻川やすらぎの間」運営(週 1) ・荻川地区福祉活動ファイル作成支援 ・相談一覧表作成支援 ・結小学校 5 学年総合学習(講師：荻川地区社会福祉協議会) ・新津第二中学校認知症サポーター養成講座 ・荻川子ども食堂開催、川口ほうかご広場と荻川子ども食堂との連携 ・支え合いのしくみづくり啓発(車場ニコニコ会) ・地域連携による歳末見守り事業説明会・打合せ(荻川地区全体会)(車場 1～5 丁目 福祉委員会)(荻島 1～3 丁目、民生委員)(結町内会、民生委員)、実施団体 12 (車場 1～5 丁目、こがね町、荻島 1～3 丁目、中野 1 丁目、結、覚路津)、ふり返り(車場 1～5 丁目 福祉委員会)
	圏域	・緊急情報キット及び認知症の課題を主に、地区別(新津中央、新津西部、荻川)に具体的な取り組みについて検討

新津第五中学校区 圏域	満日	・買い物送迎支援同行 ・満日声かけ訪問活動同行 ・休日親子ふれあい広場開催 ・ふるさと健康講座実施 ・歳末見守り事業についての検討 ・まんまるサロンの活動を確認
	新津東部	・草水町防災訓練 ・草水町新年研修会（見守り活動について） ・常任委員・福祉委員合同研修会 ・ゴミだし支援事業の全体ふり回り会（新町） ・滝谷町ゴミ出し支援活動の検討 ・飯柳ゴミ出し支援活動の検討 ・歳末見守り事業についての全体説明会 ・歳末見守り事業 地域と連携実施（北上、柄目木、滝谷本町、飯柳、新町、草水町、金沢町一丁目、金沢町3,4丁目）
	阿賀浦	・緊急情報キットを活用した見守りについての検討会（東金沢、大安寺、東町、中新田、新金沢町） ・緊急情報キットを活用した見守りの周知（大安寺防災訓練、大安寺敬老会） ・新金沢町自治会見守り活動について 自治会長と相談、自治会役員との検討会、全戸アンケートの実施 立ち寄り「しんかな」、うぐいすの会にて意見聞き取り ・歳末見守り事業について全体説明会 ・歳末見守り事業 地域と連携実施（中新田）
	新関	・相談一覧表を全戸配布 ・金屋へ生活支援の相談 支え合い活動へつながる ・三者（小学校・保育園・コミ協）合同避難訓練、防災講演会実施 ・七夕福祉のつどい開催 ・移動の課題について バスの経路を住宅を通るように工夫し、行事等の参加者増加 ・歳末見守り事業についての検討
	圏域	・ゴミ出し相談について、滝谷町町内会長、役員、民生委員で話し合い、市のゴミ出し支援事業を活用した取り組みを検討
小合・金津・	小合	・コミ協開催サロンの検討 ・支え合いのしくみづくりの周知（大鹿ふれあいサロン） ・住民主体の訪問型生活支援の相談（小合コミ協） ・なじらて訪問ふり回り実施 ・民協定例会で認知症勉強会開催 その後認知症サポーター養成講座も実施 ・栗宮ゴミ出し相談の検討 ・歳末見守り事業の実施（小合全地区）
	金津	・地域の茶の間「いっぷく」の移動支援ガイドラインを確認 ・認知症サポーター養成講座開催（西島） ・ゴミ出し支援事業の全体ふり回り会（金津、古津） ・舟戸と西古津で支え合い活動について情報交換 ・歳末見守り事業について説明会 ・歳末見守り事業 地域と連携実施（金津、西島、程島）

小須戸中学校区 圏域	小須戸	・地域お手伝い隊（反省会、打ち合わせ、課題の検討） ・小須戸移動支援（今年度の打合せ、懇談会） ・歳末見守り事業を中学生ボランティアと実施（小須戸全地区） ・だんだん・嶋岡について 夏休みに子どもの居場所開催 ワークセンターほほえみの利用者と食事会 ・子どもの居場所サードプレイス開催
	山の手	・子どもの居場所 ふれあい食堂開催 ・矢代田小学校 サロンと交流 ・舟戸 1.2 防災図上訓練を実施 ・歳末見守り事業を中学生ボランティアと実施（山の手全地区） ・矢代田ゴミ出し相談の検討
	圏域	・サロン情報交換会を開催 ・支え合いのしくみづくりの周知の場を検討
第 1 層		・認知症サポーター養成講座にて支え合いのしくみづくりについて説明 ・ふれあい福祉サービス交流会及び研修会（住民参加型の助け合い活動） ・新潟市 2 層支え合いのしくみづくり推進員への研修会を開催 ・モデルハウスだんだん・嶋岡への支援（訪問、状況確認、子どもの居場所の検討・実施、活動の広報等） ・地域福祉懇談会の実施（11 地区） ・区社協福祉推進会議における支え合いのしくみづくりの取り組みや見守り活動の説明 ・秋葉区社会福祉法人等ネットワークによる公益活動についての研修会の開催、公益活動についてのパンフレットの研修会等での周知 ・区役所との定例会の実施 ・秋葉区地域福祉推進フォーラムで支え合いのしくみづくりについて周知・啓発

＜地域コミュニティにおけるサロン・支え合いのしくみづくり等に関する事業説明会＞

地区社協（コミ協）、自治会・町内会、地域の茶の間（サロン）のほか、地域で活動する団体の依頼により事業説明を 40 回行いました。

番号	地区	開催日	団体名	内容	参加者
1	新津中央	5/14	田家元気で楽しくすごそう会	地域の支え合い・緊急情報キットの備えについて	18 名
2		9/20	三善道サロン	支え合いの必要性について	12 名
3		9/27	いきいきお茶の間	緊急情報キットの備え・認知症の正しい理解について	14 名
4		7/26	二の丁よつば会	支え合いのしくみづくりについて	14 名
5		10/23	新津中央地区の自治会・町内会、民生委員児童委員	地域連携による歳末見守り事業について	17 名
6		10/26	善道町 1 丁目自治会 自主防災会	防災について（日頃からできること）	27 名

7	新津西部	7/1	新津西部コミュニティ協議会、新津西部地区民生委員児童委員協議会	地域連携による歳末見守り事業について	2名
8		10/19	新津西部地区社会福祉協議会、町内会	地域連携による歳末見守り事業について	9名
9		11/9	古田町内会	地域連携による歳末見守り事業について	11名
10		12/5	美幸町町内会、新津西部地区民生委員児童委員協議会	地域連携による歳末見守り事業について	5名
11		12/22	山谷町 2.3 丁目町内会、西部地区民生委員児童委員協議会	地域連携による歳末見守り事業について	12名
12	荻川	7/4	荻川地区社会福祉協議会、荻川地区民生委員児童委員協議会	地域連携による歳末見守り事業について	2名
13		7/20	車場町内会（1～5丁目）福祉委員会	地域連携による歳末見守り事業について	14名
14		9/9	車場ニコニコ会	支え合いの必要性・緊急情報キットの備えについて	16名
15		9/29	荻川地区社会福祉協議会、荻川地区民生委員児童委員協議会、自治会・町内会	地域連携による歳末見守り事業について	22名
16		10/1	荻島自治会（1～3丁目）、荻川地区民生委員児童委員協議会、荻川地区社会福祉協議会	地域連携による歳末見守り事業について	5名
17		10/1	結町内会、荻川地区民生委員児童委員協議会、荻川地区社会福祉協議会	地域連携による歳末見守り事業について	18名
18	新津東部	11/23	草水町町内会	防災訓練での災害食の説明	40名
19		1/12	草水町町内会	見守り活動について	25名
20		10/19	新津東部コミュニティ協議会	地域連携による歳末見守り事業について	14名
21		12/22	滝谷町町内会	ゴミ出し相談について	11名
22		3/9	飯柳自治会	ゴミ出し相談について	7名

23	阿賀浦	7/22	大安寺自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	4 名
24		7/22	東町自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	2 名
25		7/24	中新田町内会	緊急情報キットを活用した見守りについて	5 名
26		7/31	新金沢町自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	4 名
27		8/23	東金沢自治会	緊急情報キットを活用した見守りについて	2 名
28		9/16	大安寺自治会（敬老会）	緊急情報キットを活用した見守りについて	14 名
29		10/6	大安寺自治会（防災訓練）	緊急情報キットを活用した見守りについて	27 名
30		10/31	阿賀浦コミュニティ協議会	地域連携による歳末見守り事業について	11 名
31		11/29	中新田自治会	地域連携による歳末見守り事業について	7 名
32	小合	9/19	小合地区民生委員児童委員協議会	認知症について	8 名
33		10/16	栗宮自治会	ゴミ出し相談について	2 名
34		11/29	栗宮自治会	ゴミ出し相談について	2 名
35		11/20	小合地区コミュニティ協議会	地域連携による歳末見守り事業について	16 名
36		11/24	大鹿ふれあいサロン	支え合いのしくみづくりについて	17 名
37	金津	10/31	金津コミュニティ振興協議会	地域連携による歳末見守り事業について	7 名
38		12/8	西島自治会	地域連携による歳末見守り事業について	7 名
39	山の手	2/3	矢代田自治会	ゴミ出し相談について	1 名
40	小須戸・山の手	12/10	小須戸コミュニティ協議会、山の手コミュニティ協議会、小須戸中学校	歳末見守り事業について	26 名
R6 年度合計				40 箇所	477 名
R5 年度合計				47 箇所	751 名
R4 年度合計				25 箇所	457 名

2 身近な地域における見守り・生活支援の推進と総合相談支援体制の整備見守り・生活支援事業

誰もが住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、地域での見守り、生活支援、地域交流の促進を図るとともに、複合的な課題や制度の対象とならない地域生活課題には、コミュニティソーシャルワーカーを中心に福祉専門職や関係機関と連携し、個別支援と地域支援を統合的に実践しました。

(1) 友愛訪問事業

75 歳以上の見守りが必要なひとり暮らし高齢者や障がい者等が安心して暮らせるよう民生委員児童委員、地域のボランティアが定期的に訪問し、見守りや安否確認を行いました。

実施地区（民児協）	訪問世帯数	延べ訪問回数	訪問員数
新津中央地区	197 世帯	2, 179 回	20 名
新津西部地区	107 世帯	1, 059 回	15 名
新津荻川地区	139 世帯	1, 528 回	22 名
新津東部地区	198 世帯	2, 178 回	38 名
新津阿賀地区	87 世帯	1, 012 回	11 名
新津金津地区	73 世帯	815 回	12 名
新津小合地区	24 世帯	260 回	7 名
小須戸地区	69 世帯	846 回	17 名
R6 年度合計	894 世帯	9, 877 回	142 名
R5 年度合計	934 世帯	10, 831 回	142 名
R4 年度合計	1, 004 世帯	11, 500 回	145 名

(2) 歳末見守り事業

歳末時期に、友愛訪問事業を利用している 75 歳以上の高齢者一人世帯および障がい者一人世帯を対象に見守り訪問を行いました。

今年度より、本事業を通して地域の中での連携が深まることを目標に取り組みを進めました。区社協福祉推進会議等で本事業について説明を重ね、コミ協・地区社協の協力で 39 の自治会・町内会で実施することができました。小合・小須戸・山の手地区では継続して全域で実施していただきました。子どもたちが様々な形で協力した地域もあり、多くの方が関わり、歳末時の温かい取り組みとなりました。

また、地域の中で連携して見守る活動を通し、自治会・町内会や民生委員等、情報交換が深まる機会となりました。

実施日	実施地区	訪問世帯数
令和6年12月22日(日)～ 12月28日(土) ※地域の実情に合わせて前後した 場合も有ります。	新津中央地区	188 世帯
	新津西部地区	87 世帯
	荻川地区	137 世帯
	満日地区	19 世帯
	新津東部地区	181 世帯
	阿賀浦地区	50 世帯
	新関地区	18 世帯
	小合地区	22 世帯
	金津地区	69 世帯
	小須戸地区	32 世帯
	山の手地区	32 世帯
R6 年度合計	11 団体	835 世帯
R5 年度合計	8 団体	817 世帯
R4 年度合計	8 団体	873 世帯

※実施地区は、R6 年度はコミ協・地区社協圏域、R5 年度までは地区民児協圏域で表記

(3) 子どもの居場所づくり活動支援事業

子どもの居場所運営団体を対象に子どもの居場所づくりに関するアンケート調査を実施しました。また、活動団体に対して事業費の助成と運営に関する相談支援、立ち上げ支援を行いました。

<実施状況>

内容	子どもの居場所づくりに関するアンケート調査
対象団体	区内の子どもの居場所運営団体 10 団体
回答期間	令和7年3月14日～4月18日

<活動助成>

番号	地区	事業名	対象エリア	会場	助成金
1	新津中央	創奏	秋葉区内	灯心文庫	30,000 円
2	新津西部	子ども食堂秋葉 かけはし	秋葉区内	新津福音協会	30,000 円
3	荻川	ほうかご広場	荻川地区内	川口地域交流会 館	30,000 円
4	阿賀	ひなたカフェ	阿賀地区内	ひなた薬局	30,000 円

5	小須戸	こすどっ子食堂	小須戸地区内	明願寺	30,000 円
計					150,000 円

<開催状況>

年度	団体数	開催回数	参加者	新規立ち上げ
R6 年度	5	延べ 68 回	延べ 4,041 名	0
R5 年度	4	延べ 55 回	延べ 3,885 名	0

<運営支援>

「こども食堂秋葉かけはし」(新津西部地区)、「ひなたカフェ」(阿賀浦地区)、「こすどっ子食堂」(小須戸地区)、「おぎかわこども食堂」(荻川地区)、「ほうかご広場 おぎかわこども食堂川口出張所」(荻川地区)、「まちな茶の間だんだん・嶋岡 子どもの居場所」(小須戸地区)、「ふれあい食堂」(山の手地区)の運営支援に関わりました。各団体が弁当配布等を通じて地域の方との繋がりを大切にしました。

(4) 緊急情報キット配布事業

緊急情報キット事業の趣旨に賛同した地区社協やコミ協、自治会・町内会を通じ、75歳以上のひとり暮らし高齢者や障がい者、高齢者のみ世帯に対して無償で緊急情報キットボトルや更新のための情報用紙を提供しました。

※有料(無償対象外)は1本@255円

番号	取り組み主体	配布数	内無料配布数
1	新津中央コミュニティ協議会	60 本	41 本
2	新津西部コミュニティ協議会	44 本	44 本
3	荻川コミュニティ振興協議会	64 本	34 本
4	満日コミュニティ協議会	5 本	5 本
5	新津東部コミュニティ協議会	101 本	1 本
6	阿賀浦コミュニティ協議会	130 本	40 本
7	金津コミュニティ振興協議会	12 本	7 本
8	秋葉区健康福祉課	1 本	1 本
9	新津第一中学校	1 本	1 本
R6 年度実績		418 本	174 本
R5 年度実績		378 本	74 本
R4 年度実績		355 本	136 本

(5) 地域の茶の間（いきいきサロン）事業

地域の茶の間（いきいきサロン）に対して運営支援・事業費の助成を行い、相談会等において助成申請、報告の相談を受け付けました。

また、運営の参考となるような他団体の講座等の資料を送付しました。

＜地域の茶の間（いきいきサロン）助成一覧＞

※下記の表の「－」は、助成申請していないことを表します。

番号	地区	団体名	会場	市助成額	区社協助成額
1	新津中央	いきいきお茶の間	秋葉町内会館	30,000 円	9,000 円
2		三善道サロン	善道公会堂	30,000 円	9,000 円
3		三善道憩いの場「絆」	善道公会堂	—	15,000 円
4		田家元気で楽しくすごそう会	田家町内会館	30,000 円	13,000 円
5		サロンふれあい広場なのはな	ふれあい広場なのはな	—	15,000 円
6		いきいきサロンえきまえ	新津地域交流センター	27,500 円	8,500 円
7		本町4丁目笑話会	本町4丁目1区町内会館	30,000 円	9,000 円
8		二の丁よつば会	二ノ丁会館	30,000 円	15,000 円
9		みんなの広場下興野	下興野公会堂	12,500 円	5,500 円
10	新津西部	サロンみどり	新栄町町内会館	30,000 円	15,000 円
11		いきいきサロン南町	南町二区町内会館	30,000 円	9,000 円
12		いきいきサロン新栄町	新栄町町内会館	30,000 円	9,000 円
13		わくわく山谷	山谷町2丁目公会堂	30,000 円	15,000 円
14		しゃっきり体操ふれあいクラブ	新栄町町内会館	—	15,000 円
15		天神笑和会	リハステーションてんじん	25,000 円	8,000 円
16		いきいきサロンみゆき	美幸町会館	30,000 円	9,000 円
17	荻川	結・福島いきいきサロン	結公会堂	30,000 円	9,000 円
18		車場ニコニコ会	車場公会堂	30,000 円	9,000 円
19		荻川やすらぎの間	荻川コミュニティセンター	—	15,000 円

20		車場麻雀愛好会	車場公会堂	60,000 円	15,000 円
21		長割自治会お茶の間サロン	長割公会堂	30,000 円	9,000 円
22	新津東部	新町長寿ダンゴ会	新町町内会館	30,000 円	9,000 円
23		なつめろ会	金沢町公会堂	30,000 円	14,000 円
24		サロン柄目木	柄目木自治会館	30,000 円	15,000 円
25		ロコモ予防スマイルクラブ	新町町内会館	30,000 円	15,000 円
26		たか坪の会	たかつぼの家	—	15,000 円
27		楽しいお茶の間かがやき	代 表 者 自 宅 (北上)	—	15,000 円
28		草水町サロンひまわり	草水町町内会館	—	15,000 円
29		北上しゃっきりクラブ	十王寺	30,000 円	15,000 円
30		しゃべろてば！	金沢町公会堂	25,000 円	8,000 円
31		うぐいすの会	新金沢町会館	30,000 円	15,000 円
32	阿賀浦	いきいきサロン大安寺	大安寺集落開発センター	30,000 円	9,000 円
33		東町サロン	勤労者青少年ホーム	30,000 円	15,000 円
34		中新田お楽しみ会	中新田公民館	27,500 円	15,000 円
35		立ち寄り「しんかな」	新金沢町会館	30,000 円	9,000 円
36	満日	まんまるサロン	旧満日小学校	30,000 円	9,000 円
37	新関	六郷お茶の間サロン	六郷公会堂	30,000 円	12,000 円
38		市新お茶の間サロン	市新自治会館	30,000 円	9,000 円
39	小合	大鹿ふれあいサロン	大鹿集落開発センター	30,000 円	9,000 円
40		大秋にぎやかサロン	大秋公会堂	30,000 円	9,000 円
41		サロンさくら会	小戸下組集落センター	—	15,000 円
42		子成場いきいきサロン	子成場氏子会館	30,000 円	9,000 円
43		蕨曽根いきいきサロン	蕨曽根公会堂	30,000 円	9,000 円

44		ふれあい興寿	浦興野集落開発センター	30,000 円	9,000 円
45		カフェくりみや	栗宮公会堂	30,000 円	—
46		サロンとき	小戸上組自治会館	30,000 円	9,000 円
47	金津	さわやか朝日	朝日町内会館	27,500 円	14,000 円
48		金津自治会いきいきサロン「白玉」	金津公会堂	30,000 円	15,000 円
49		金津地区社会福祉協議会	金津地区コミュニティセンター	25,000 円	8,000 円
50		中村いきいきサロン「ひなた」	中村公会堂	30,000 円	9,000 円
51		西古津茶の間ひだまり	西古津ふれあいセンター	30,000 円	9,000 円
52	小須戸	横川浜の茶の間	横川浜集落開発センター	30,000 円	9,000 円
53		小須戸コミュニティ協議会	小須戸まちづくりセンター	27,500 円	8,500 円
54		まちの茶の間だんだん嶋岡	旧嶋岡医院	—	15,000 円
55		小向の茶の間	小向集落センター	25,000 円	8,000 円
56	山の手	山の手コミュニティ協議会	小須戸地区ふれあい会館	30,000 円	9,000 円
57		矢代田公会堂茶の間	矢代田公会堂	18,000 円	7,500 円
	計			1,405,500 円	628,000 円

年度	団体数	開催回数	参加者	立ち上げ支援
R6 年度	57	延べ 1,174 回	延べ 17,566 名	3
R5 年度	56	延べ 1,227 回	延べ 16,509 名	5
R4 年度	55	延べ 1,117 回	延べ 13,770 名	3

＜助成なしで運営の地域の茶の間（いきいきサロン）一覧＞

番号	地区	団体名	会場
1	新津中央	サロンひまわり	中沢町内会館

2	新津西部	山谷町1丁目なかよし会	山谷町1丁目町内会館
3		美善町茶の間の会	美善町内会館
4	荻川	みそら野茶話会	みそら野会館
5		あおば通お茶会	あおば通町内会館
6		ふれあい川口サロン会	川口地域交流会館
7		はつらつ荻島	荻島公民館
8	新関	大関お茶の間しゃっきりクラブ	大関集落農事集会所
9		老人クラブ「お茶会」	金屋集落開発センター
10		小口元気会	小口公会堂
11	小合	出戸ふれあいサロン	出戸公会堂
12	金津	お茶の間は一つ	は一つカフェ内
13		古津の茶の間	古津公会場
14	山の手	松ヶ丘さくら会	松ヶ丘会館
15	小須戸	ふれあいサロン文京	文京町集会所
16		地域の茶の間「長寿楽」	(代表者所有の家屋)

<運営、立ち上げ支援>

地区	団体名	内容	検討会、打ち合わせの回数
新津中央	三善道絆の会	運営支援（課題検討）	1回
	みんなの広場下興野	立ち上げ支援（居場所づくり検討会）	5回
新津西部	天神笑和会 サロン天神	立ち上げ支援（居場所づくり検討会）	3回
荻川	はつらつ荻島	運営支援・助成金説明	1回
	車場麻雀愛好会	運営支援・助成金説明	1回
小合	サロン小合	立ち上げ・運営支援	1回
	大鹿ふれあいサロン	運営支援（助成申請相談）	1回

秋葉区	区内の全団体	運営支援（来年度の活動内容支援として、講座一覧を送付）	—
-----	--------	-----------------------------	---

<相談会>

相談会	会場	参加団体数
個別相談会 (令和7年3月21.24.25日)	新津地域交流センター (21日)会議室1、2 (24.25日)201・202研修室	52団体

※その他の団体も随時個別に相談の対応をしました。

（６）コミュニティソーシャルワーク推進事業（重点事業）

住民一人ひとりが抱えるあらゆる課題を受け止め、地域住民をはじめ関係機関や各種団体等様々な方々とつながり、共に解決していくことで、支え合いながら地域で暮らしていくことができる仕組みづくり・地域づくりを進めました。

①個別支援等の取り組み

<実施状況>

区分		主な内容
個別支援	直接支援	- 生活困窮世帯に対する課題整理 - ゴミ屋敷世帯への関わりと支援（面談、作業、ケース会議） - 社会参加支援（社協における活動の場、福祉事業との連携） - ひきこもりに関する家族支援（定期面談） - お親亡き後の障がい者世帯支援（家族支援、地域とのつながり）など対応した。 ケースに応じて、関係機関や民生委員児童委員、地域、社会福祉協議会介護事業所等と連携しながら進めた。
	課題への取り組み	- 企業と連携したゴミ出し支援事業の相談、調整や自治会、町内会、企業、地域包括支援センター合同によるゴミ出し支援の検討・意見交換会 - ひきこもり家族の懇談会やひきこもり理解のための講座開催、支援者向け支援連絡会の開催 - 入学準備支援事業の実施 - ひとり親世帯への食料支援の実施及び令和5年度に実施したアンケート調査の検討 など実施した。
地域づくり		- ボランティアセンターと連携した障がい児者の課題解決講座の開催 「見守りの重要性」をテーマとした区社協推進会議の開催 - あきはくの支え合いの実践～地域共生社会を目指して～をテーマとした地域福祉推進フォーラムの開催 - 個別のケースの中で地域との関わりを意識につなげた - 社会福祉法人等と地域が連携した地域課題への取り組み - 地域福祉活動計画地区別懇談会や福祉教育の中で課題提起など行った。
その他		研修会・本部定例会への参加、地域での社協事業説明、食料支援事業を通じた区役所・企業との連携、圏域ケア会議や個別ケース会議、区重層的支援研修などに参加 など

＜個別支援事例＞

取り組み名	内容・成果
事例	障がい者一人世帯の親亡き後の地域とのつながり（連携）を考える（社協介護事業所と連携した課題への取り組み）
コミュニティソーシャルワーカーによる支援内容	親亡き後、一人暮らしで親戚や地域とのコミュニケーションが難しい状況の世帯。近年災害が多く、いつ起こるかわからない災害をきっかけに地域とのつながりを介護事業所（訪問介護、介護支援センター）と検討した。世帯を別にする親族と関係を築きながら、課題の整理やこれからの方向について確認した。緊急情報キットや親心ノート（もしもの備えとしての支援者向けノート）など親族や民生委員等を通じて準備をし始ることができた。今後、アウトリーチを繰り返す中で、本人との信頼関係を築き、本人のできることや地域とのつながりが増やせるよう、支援を継続する必要がある。
成果	学校を卒業してから 40 年、地域のつながりがほぼない状態で在宅において過ごしてきたが、介護事業所と連携して家族や地域を巻き込みながら関わることもできた。 社協内で、福祉教育について考える機会となった。
今後の課題	・ 本人は親族を含めてコミュニケーションが難しい状態であるが、少しずつ信頼関係を構築するなかで、気持ちを確かめると良い。 ・ 親族や地域の理解や関わりを得ながら、本人が地域で自分らしく住み続けられるよう、関係者間での確認や信頼関係の構築、本人に対するアウトリーチを行いたい。 ・ 福祉教育の大切さ、取り組み方について再認識し、実践していかなければならない。

②ひとり親世帯への食料支援事業

令和 5 年度に実施したひとり親世帯の福祉に関するアンケート調査で未だ物価高騰等による経済的負担が厳しいとの結果から、ひとり親世帯のみなさまの不安な気持ちに少しでも寄り添い、子どもたちの笑顔につながるよう、赤い羽根共同募金を財源とし、秋葉区健康福祉課、企業、秋葉区社会福祉協議会理事・監事の協力により 281 世帯に、食料品や日用品を無料で配布し、ひとり親世帯のみなさまに温かい気持ちを届けました。

併せて、アンケート調査を基に、今後の支援の在り方を検討するため課題の整理を行いました。

【食料支援開催日】令和 6 年 7 月 26 日（金）・7 月 27 日（土）

③ひきこもり支援

＜ひきこもりに関する講座＞

ひきこもりについて理解を深める講座を開催しました。第一部では長岡崇徳大学 客員教授 斎藤まさ子氏より「ひきこもりの理解と支援」をテーマとした講演と西区在住のご家族からは体験談をお話ししていただきました。第二部では家族の懇談会を行いました。多くのひきこもり

の状態にある方の家族、支援者に参加をいただき、ひきこもりに関する理解を深め、悩みや不安を抱えた家族が孤立せずにつながりをつくる機会となりました。

開催日	参加者数
令和 6 年 10 月 24 日(木)	第一部 34 名／第二部（家族のみ） 18 名

<家族の懇談会>

家族の懇談会では、第一回目は新潟市ひきこもり相談支援センターに進行をお願いし、第二回目は秋葉区役所健康福祉課の保健師に参加をお願いして、家族の悩みや思いを語り合う場を継続的に設け、参加されている家族に寄り添うことが出来ました。

開催日	参加者数
令和 6 年 6 月 22 日(土)	5 名
令和 6 年 10 月 24 日(木)	18 名
令和 7 年 2 月 15 日(土)	7 名

<ひきこもり支援連絡会>

地域におけるひきこもりの取り組みの方向性を検討し、関係機関と連携しやすい関係づくりのきっかけとなることを目的に、支援連絡会を開催しました。関係機関同士の繋がりづくり、課題解決に向けての検討の機会となりました。

開催日	主な内容
令和 7 年 3 月 11 日(火)	・新潟市の状況（相談実績）及びひきこもり相談支援センターの役割について ・本人や家族に対する支援者の関わりと役割について ・関係機関の対応状況と課題等の共有

④ゴミだし支援事業

年度の初めに、協力事業者である新津清掃社と 3 圏域の地域包括支援センターとともに、令和 5 年度実績報告と課題の共有、併せて自治会・町内会ごとの状況確認を行いました。また 2 月には、実施している自治会・町内会を含めた全体によるふり回り会を開催いたしました。実際に対応している現場職員も参加し、日頃気になっている点や課題など出し合い、見守り（安否確認）の在り方など自治会・町内会と考える機会になりました。今後も続く高齢社会に対応するため、環境と福祉の融合した安心安全な地域づくりを進めるために異業種連携の機会にもなりました。

<利用者数>

番号	自治会・町内会名	R6 年度	R5 年度	R4 年度
1	秋葉 2 丁目町内会	6 世帯	6 世帯	6 世帯
2	金津自治会	2 世帯	2 世帯	4 世帯
3	小口自治会	1 世帯	0 世帯	0 世帯
4	新町町内会	1 世帯	1 世帯	0 世帯
5	古津自治会	0 世帯	1 世帯	1 世帯
6	割町自治会	0 世帯	0 世帯	0 世帯
合計		10 世帯	10 世帯	11 世帯
業者訪問 回数	ゴミ出し支援有	371 回	375 回	509 回
	ゴミ出し支援無	330 回	267 回	422 回
	合計	701 回	642 回	931 回

⑤入学準備支援事業

歳末たすけあい事業として、ひとり親世帯でかつ非課税世帯を対象として入学準備の支援を行いました。

内 容	対 象	R6 年度	R5 年度	R4 年度
ひとり親世帯等に対する入学準備（ランドセル又は体操着購入費用助成）支援	ひとり親または両親がいない世帯の市民税（均等割）非課税世帯	13 件	13 件	21 件

⑥生活困窮者緊急生活支援事業

緊急的に支援が必要な生活困窮世帯に対し、就職のための交通費や食料支援を行いました。

<実施状況>

R6 年度	3 件
R5 年度	3 件
R4 年度	1 件

⑦各種会議等への参加

地域包括支援センター主催の「圏域ケア会議」や「地域包括ケア連絡会」、その他個別ケース会議に出席するとともに、関連する会議や研修に積極的に参加しました。

(7) 心配ごと相談事業

心配ごと相談所を週2回開設（毎週月曜・金曜の午前10時から午後3時）し、相談者の悩みを受け止め、必要に応じて関係機関に繋ぐなど、地域住民の不安や困りごとの実態把握や解決に努めました。

また、民生委員児童委員、保護司の各団体から選出された6名の相談員の情報共有・ケース検討の場として月1回の定例会を開催する他、相談業務の資質向上を図るための研修会の開催、本部主催の研修会へ参加しました。

年度	開催日	開催日数	相談件数	定例会 ケース検討会
R6年度	毎週月曜・金曜	92日	227件	12回
R5年度	毎週月曜・金曜	93日	166件	12回
R4年度	毎週月曜・金曜	97日	138件	12回

	開催日／会場／参加者	内容
区	令和6年12月2日（月） 新津地域交流センター 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「認知症の理解と相談対応について」 講師：総合リハビリテーションセンター・ みどり病院 認知症疾患医療センター 副センター長 川井 紀子 氏
本部	令和6年7月10日（水） 新潟市総合福祉会館 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「弁護士さんに聞いてみよう！」part3 講師：あさひ新潟法律事務所 弁護士 山田 聡之 氏
	令和7年3月5日（水） 新潟市総合福祉会館 6名	心配ごと相談所相談員研修会 「対応に困る相談・相談所の役割」 講師：新潟県臨床心理士会 会長 藤沢 直子 氏

(8) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等からの貸付相談を通じて、経済的自立への支援を行いました。また、生活困窮者自立支援機関、民生委員児童委員等との連携を図りました。

年度	相談件数			貸付件数			
		窓口	電話	総合支援 資金	福祉 資金	教育支援 資金	特例 貸付
R6年度	58件	23件	35件	0件	0件	0件	0件
R5年度	234件	71件	163件	0件	0件	1件	0件
R4年度	367件	104件	263件	0件	0件	2件	41件

(9) 行旅人旅費貸付事業

金銭の紛失等により目的地まで行くことが困難になった方へ必要な電車代相当を貸し付けました。

年 度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
貸付件数	3 件	3 件	1 件

※貸付限度額 5 0 0 円

(10) 高校進学に向けた相談支援事業

高校進学のための経済的支援の情報一覧表を各中学校に周知及び配布し、生徒・保護者に情報を発信するとともに、必要に応じ相談支援を行いました。

<実施状況>

内 容	学 校 数
中学校への事業周知	5 校

(11) 社会福祉法人等ネットワーク事業

社会福祉法人等が地域課題をもとに地域と連携した公益活動に取り組むため、幹事法人と幹事会を開催し、今年度の活動と研修会等について検討しました。地域課題に対して社会福祉法人の福祉施設等の特性や専門性を活かした公益活動が進められている中、その取り組みにおける地域とのつながりの重要性や連携の実践を確認し、地域共生社会を目指していくため、秋葉区内の福祉事業所を対象に研修会を開催し、地域と連携して取り組んでいる団体から活動紹介をいただきました。また、今年度は支え合いのしくみづくり構成員も対象とし、支え合いのしくみづくり研修会と合同で開催しました。

<幹事会>

日 時	内 容	対 象
令和 6 年 12 月 3 日 (火) 新津地域交流センター 2 階 203 研修室 出席者 7 名	1 秋葉区社会福祉法人等ネットワーク パンフレットについて 2 秋葉区社会福祉法人等ネットワーク 研修会の開催について	幹事法人 (7 法人)

<研修会>

開催日／会場／参加者	内 容	対 象
令和 7 年 1 月 24 日 (金) 新津地域交流センター 3 階 多目的ホール 参加者 69 名	1 講演 「新潟市における支え合いのしくみづくりについて」 講師 秋葉区役所 健康福祉課 課長 南場 実 様 2 活動紹介 社会福祉法人 藤の木原福祉会 理事長 佐藤 賢太 様 まちの茶の間 だんだん・嶋岡 代表 大貫 弘美 様	60 事業所及び支え合いのしくみづくり構成員

(12) 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理などの援助を行いました。

年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
利用者数(契約者)	15 名	16 名	15 名
生活支援員(登録者)	9 名	10 名	10 名
支援回数	206 回	343 回	231 回
相談件数	89 件	146 件	215 件

※利用者の内訳 (認知症高齢者 5 名、知的障がい者 4 名、精神障がい者 6 名)

(13) おもいやりのひとかき運動

バス停や歩道橋付近の適当な個所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人達から除雪にご協力いただきました。(実施主体：新潟市社協、区社協、新潟市)

年 度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
設置件数(秋葉区)	10 件	10 件	8 件

(14) ふれあい福祉サービス事業（住民参加型在宅福祉サービス）

秋葉区在住の高齢者、障がい者等を対象にして、自分らしく心豊かに暮らすために、住民がともに手を取りあい、家事援助や話し相手を通して、お互いの生活を支援し、支えあうサービスを提供しました。また、必要に応じて、介護支援事業所及び行政と連携し、事前訪問の際には、家族や地域住民の関わりを確認しながら支援しました。

<活動実績>

年度	利用会員	協力会員	サービス提供回数	サービス提供時間
R6 年度	72 名	46 名	1,838 回	1,288 時間
R5 年度	70 名	48 名	2,187 回	1,695 時間
R4 年度	72 名	39 名	2,357 回	1,932.5 時間

<活動内容内訳>

年度	ゴミ出し	掃除	話し相手	買い物	調理	他
R6 年度	32 名	14 名	2 名	3 名	1 名	2 名
R5 年度	33 名	17 名	6 名	5 名	4 名	2 名
R4 年度	33 名	25 名	10 名	9 名	7 名	1 名

＜研修会＞

開催日／会場／参加者	内容
令和6年11月27日（水） 新津地域交流センター 2階 203・204 研修室 参加者 12名	・説明「ふれあい福祉サービス 約束ごと」 説明者 秋葉区社会福祉協議会職員 ・グループでの意見交換

3 ボランティア・市民活動事業

ボランティア・市民活動センターを住民の身近な窓口として、地域の人材育成やボランティアの裾野の拡大に努めるとともに、学校・地域や企業等を対象に、すべての人がかけがえのない存在として尊ばれ「共に生きる力」を育む福祉教育に取り組みました。

（1）秋葉区ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動に対する相談に応じ、情報提供、連絡調整、ボランティア登録、ボランティア保険加入手続きを行いました。また、ボランティア・市民活動に関する各種情報提供を行う情報紙「ボラフル」を定期発行しました。

①ボランティア登録状況

項 目	R6 年度	R5 年度	R4 年度
ボランティア団体登録数	65 団体 (2,101 名)	67 団体 (2,190 名)	64 団体 (1,550 名)
個人ボランティア登録者数	40 名	40 名	36 名

②ボランティア保険加入状況

年 度	ボランティア活動保険		ボランティア行事用保険	
	加入者数	保険請求	加入件数	保険請求
R6 年度	1,162 名	3 件	1,475 件	2 件
R5 年度	1,117 名	2 件	1,409 件	1 件
R4 年度	1,162 名	3 件	1,312 件	3 件

③相談状況

分 類	R6 年度	R5 年度	R4 年度
ボランティア欲しい	58 件	33 件	21 件
ボランティアしたい	24 件	55 件	50 件
情報欲しい	41 件	46 件	43 件
情報提供したい	21 件	22 件	26 件
合 計	144 件	156 件	140 件

④秋葉区ボランティア・市民活動センターだより「ボラフル」発行状況

・発行日：奇数月 1 日発行(年間 6 回) ・発行部数:1 回 1,150 部

⑤秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会

秋葉区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 9 名:理事 2、ボランティア団体 2、福祉施設 2、学校関係者 2、企業 1)

回	開催日／会場	内容
第 1 回	令和 6 年 5 月 9 日 (木) 新津地域交流センター	・委員長、副委員長の選出 ・ボランティア・市民活動センターについて ・運営委員会の進め方について ・令和 6 年度の事業について ・「ボラフル」について ・事業実施報告 (R6.3 月～4 月)
第 2 回	令和 6 年 8 月 30 日 (金) 新津地域交流センター	・事業実施報告 (R6.5 月～8 月) ・令和 6 年度の事業 (後期) について
第 3 回	令和 7 年 1 月 16 日 (木) 新津地域交流センター	・事業実施報告 (R6.9 月～R6.12 月) ・令和 6 年度の事業について

(2) 災害ボランティアセンター運営事業 (重点事業)

災害時における秋葉区災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営のため、関係機関との協力の上、これまで取り組んできた訓練、能登半島地震における対応の検証を行うとともに、区民への災害ボランティアセンターの役割を周知するため、地域において出前講座を開催しました。

● 能登半島地震における対応の検証

開催日／会場	内 容
令和 6 年 6 月 14 日 (金) 西区役所健康センター棟 104 会議室	西区災害ボランティアセンター運営について ・初動体制 ・災害ボランティアセンター運営 ・情報共有及び情報発信 ・その他

● 出前講座等

開催日	団体名	内 容	参加者
9 月 1 日 (日)	舟戸 1.2 自治会	災害図上訓練等	80 名
10 月 24 日 (木)	秋葉区ボランティア 連絡協議会	災害時にボランティア団体の私達ができること	20 名
10 月 26 日 (土)	善道町 1 丁目	災害図上訓練等	31 名

(3) ボランティア・市民活動育成事業

①ボランティアきっかけづくり講座

ボランティア・市民活動のきっかけや障がいの理解促進講座を開催しました。

開催日／会場	内容	募集人数	参加者
令和6年 8月3日(土) 10:00～11:30 会場: 新潟薬科大学 新津キャンパス	「サイエンス☆ラボ」 親子が一緒に参加し活動することで豊かな体験・学びを得て親子の関係を深め夏休みを有意義に過ごす機会としました。 対象:秋葉区内(小学生4年生以上) 親子 内容:ボランティアについて 科学実験体験 「微生物の不思議な力」 協力:新潟薬科大学 重松先生、学生 新潟薬科大学学生 2名	20組	22組 46名
令和6年 8月24日(土) 10:00～12:00 会場: 新津地域交流センター3階 301.302 研修室	「障がい児・者の今からできる準備講座」 障がいのある方がいつまでも尊厳を持って自分らしく暮らしていけるよう、事前にできる準備講座を開催しました。 対象:障がいをお持ちの方 そのご家族 内容:①障がい児・者のお金に関すること 講師:(株)あしたの森 社長 林 正海 様 ②質疑応答 ③準備することの大切さについて(記録を残す) 説明:秋葉区社協 CSW ④地域とのつながりからできることについて 説明:秋葉区ボランティア・市民活動センター	30名	26名

令和6年 11月9日(土) 13:30~15:30 会場: 新津地域交流センター3階 多目的ホール	「ボランティアきっかけ作り講座」 ボランティア活動に参加したい方や興味のある方に、活動の紹介や体験を通してきっかけを作ることを目的として開催しました。 対象: ボランティアに興味のある方 内容: ①ボランティアについて 説明: 秋葉区ボランティア・市民活動センター ②ボランティア活動紹介 ・秋葉かみしばいクラブ青空 ・絵と手紙いのだりの会 ・ハンドケア スマイル ③ボランティア体験 ④ボランティア相談	20名	20名
--	--	-----	-----

②ボランティア交流会開催

ボランティア、元気力アップ・サポーター、サロン・茶の間関係者、ボランティア連絡協議会、施設職員、企業、ボランティアに興味のある方の体験・交流の場を設け、お互いの活動を理解し繋がりを深めることを目的に開催しました。

開催日/日時	内 容	人数	参加団体
令和7年 3月3日(金) 11:00 ~15:00	「ボランティア交流会」 対象: 上記 内容: ①体験 ボランティア団体の活動紹介を聞いたり体験したりする ②学ぶ ・ボランティアについて ・ボランティア活動紹介 ・企業ボランティア活動紹介 説明: 秋葉区ボランティア・市民活動センター ・ボランティア活動事例紹介 マジック披露 個人ボランティア 今井 一男 様 ③交流 80GO(フレイル予防)かるた かるたを使った自己紹介 活動紹介、ボランティアのやりがい、悩み、相談 情報共有	150名	ナウパカ (フラダンス) SDG s にいがた 要約筆記サークルゆうた おもちゃ病院にいがた秋葉 手話サークルみずわ かみしばいクラブ青空 あきは日本語教室 点字サークル根々の会 まどかグループ 音声訳さやの会 ディンプルアイランド 秋葉区ボランティア連絡協議会 薬科大生: 各グループ ファシリテーター

③ボランティア受入施設担当者研修

コロナ禍でボランティアの受け入れが少し途絶えている中、この研修会でボランティアの受け入れの基本や他の施設の取り組み事例を聞き、施設担当者同士で学び、考え、ボランティア受け入れについて学ぶ機会として開催しました。

開催日／会場	内 容	参加者
令和6年 12月6日（金） 13：30～15：30 会場： 新津健康センター	対象：施設ボランティア受入れ担当者 内容：①ボランティア受け入れについて 説明：秋葉区ボランティア 市民活動センター ②他の施設の取り組み や受け入れ方法を学ぶ ・高齢者施設：(株)豊寿園 花はな ・障がい者施設：就労支援事業所 メロディ ③グループワーク 他施設と情報交換	15 施設 (15 名)

④個人ボランティアの日

個人ボランティア同士の交流や情報交換や活動の場として、毎月第1火曜日に「個人ボランティアの日」を開設しました。

〔開設日〕毎月第1火曜日 13時30分～ 〔会場〕新津地域交流センター

開設日	会 場	ボランティア	内 容
令和6年 4月2日	新津地域交流センター 203・204 研修室	8 名	・使用済み切手切り ・清拭用布切り ・発送作業 ・つるしびな作成
令和6年 5月2日	新津地域交流センター 203・204 研修室	7 名	
令和6年 6月4日	新津地域交流センター 203・204 研修室	6 名	
令和6年 7月2日	新津地域交流センター 203・204 研修室	7 名	
令和6年 8月6日	新津地域交流センター 301・302 研修室	5 名	
令和6年 9月3日	新津地域交流センター 203・204 研修室	6 名	
令和6年 10月1日	新津地域交流センター 203・204 研修室	5 名	
令和6年 11月5日	新津地域交流センター 203・204 研修室	6 名	
令和6年 12月3日	新津地域交流センター 203・204 研修室	10 名	
令和7年 1月4日	新津地域交流センター 201・202 研修室	8 名	
令和7年 2月4日	新津地域交流センター 203・204 研修室	7 名	

令和7年 3月4日	新津地域交流センター 203・204 研修室	5名	
	合 計	80名	

（４）福祉教育推進事業（総合学習の支援等）（拡充事業）

小・中学校等の依頼に基づき、総合的な学習の時間を中心に福祉に関する授業を行いました。実施にあたっては、事前に学校に赴き、担当の先生と内容について相談の上、子どもたちが地域の中で福祉を自分のこととして考え、行動する力を育むことができるよう支援しました。

また、地域福祉活動を理解してもらうために、地域の茶の間やボランティア団体、福祉施設、地区社協等から協力していただきました。

（小・中学校）

地区	学校名等	内容	延べ参加者
荻川	結小学校 4年生 3クラス 97名 5回	福祉講話（地域福祉を含む） 車いす体験 障がい（講話・アイマスク体験） 高齢者と地域の取り組み（藤の木原福祉会） 手話体験・交流（手話サークルみずわ）	485名
	結小学校 5年生 3クラス 100名 1回	高齢者の理解（講話・体験） 講話 荻川地区社協 地域の取り組み 歳末見守りメッセージ	100名
	新津第二中学校 1年生 199名 1回	認知症サポーター養成講座	215名
	新津第二中学校 支援級 8名 2回	高齢者体験 職場体験	
新津中央	新津第一小学校 3年生 3クラス 83名 11回	福祉講話 福祉の学び（地域福祉含む） 視覚障がい（講話・体験） 盲導犬ユーザーとの交流（ハーネスの会） 点訳体験（点訳サークルまどかグループ） 音声訳体験（音声訳さやの会） サロン講話（三善道絆の会） サロン交流（サロンふれあい広場なのはな） （田家元気ですごそう会）（三善道サロン） サロン企画 サロン招待① サロン招待②まとめ	913名
新津西部	新津第三小学校 4年生 4クラス 125名 7回	福祉講話 車いす体験 手話体験・交流（手話サークル竹のこ） 視覚障がい（講話・体験） 高齢者（講話・体験）	875名

		認知症サポーター養成講座 学習発表会	
新津東部	新津第二小学校 4年生 2クラス 62名 7回	福祉講話（地域福祉含む） 視覚障がいの理解（講話・体験） 手話体験（手話サークルみずわ） 高齢者の理解（講話・体験）よってけ亭 認知症サポーター養成講座 高齢者の学び サロン交流（サロン大広間、なつめろ会）	434名
満日 阿賀浦	阿賀小学校 5年生 2クラス 44名 7回	障がい講話 車いす体験 高齢者の理解（講話・体験）あがうら サロン交流 まとめ	308名
満日 阿賀浦 新津東部	新津第五中学校 1年生 4クラス 120名 1回	福祉・地域福祉・ボランティア講話	120名
小合	小合東小学校 4年生 1クラス 15名 6回	福祉講話（地域福祉含む） 地域の高齢者を知る（サロン・茶の間について） サロン見学（サロンさくら会） サロン企画 高齢者の理解（講話・体験） サロン交流（サロンさくら会） まとめ	90名
	小合小学校 4年生 1クラス 8名 12回	福祉講話（地域福祉含む） 障がい（講話・視覚障がい体験） 車いす体験 聴覚障がい（体験・交流） （手話サークルみずわ） 認知症サポーター養成講座（こうめの里） まとめ（高齢、障がい）学習発表会 手話ソング（手話サークルみずわ） 就労継続支援 A 型事業所利用者との交流 （和じゅく） 障がいの方とフラワーアレンジメント サロンについて（子成場いきいきサロン） サロン企画 サロン交流（子成場いきいきサロン）	96名
金津	金津小学校 4年生 2クラス 36名 9回	障がい講話・体験（視覚） 車いす体験 聴覚障がいの理解 手話体験（手話サークル竹の子） 高齢者とサロンの講話 サロン見学 サロンの作り方 サロン交流リハーサル（授業参観） サロン開催	324名

山の手	矢代田小学校 4年生 1クラス 31名 4回	高齢者講話 高齢者体験 認知症サポーター養成講座・サロン交流 (いこてばこいてばふれあい会館)	124名
小須戸 山の手	小須戸中学校 1年生 2クラス 68名 1回	認知症サポーター養成講座	68名

(その他・出前講座)

1	バンブーキッズ	手話講座	30名
		防災出前講座(地震編)	117名
2	あおぞらクラブ結	防災出前講座(地震編)	115名
3	きっずポート	防災出前講座(地震編)	141名
4	あおぞらクラブ中野	防災出前講座(地震編)	83名
5	きっずクラブ	防災出前講座(地震編)	96名
6	善道町1丁目自主防災会	災害図上訓練	31名
7	新潟県信用組合 新津支店	認知症サポーター養成講座	16名
8	新潟県信用組合 荻川支店	認知症サポーター養成講座	9名
9	西島自治会	認知症サポーター養成講座	35名
10	小合地区民生委員児童委員協議会	認知症サポーター養成講座(住民向け)	44名
11	金津地区民生委員児童委員協議会	秋葉区内の福祉活動について	13名
12	舟戸1.2自治会	防災出前講座(講義)	80名
	舟戸1.2自治会	防災出前講座(災害図上訓練等)	41名
13	秋葉区民生委員児童委員協議会 青少年・児童部会	福祉教育の取り組みについて	23名
14	新津ロータリークラブ	子ども食堂について	11名
15	小須戸まちづくりセンター避難所運営対象自治会・町内会	防災出前講座(災害図上訓練)	24名
16	秋葉区ボランティア連絡協議会	防災講座(災害時にボランティア団体ができる事)西区社協講話	20名

-まとめ-

内容	回数	参加者
秋葉区小学校総合学習	9 校(延べ 69 回)	延べ 3,749 名
秋葉区中学校総合学習	3 校(延べ 5 回)	延べ 403 名
その他出前講座	16 か所(延べ 18 回)	延べ 929 名
R6 年度合計	28 か所(延べ 92 回)	延べ 5,081 名
R5 年度合計	11 校 6 か所(延べ 60 回)	延べ 2,652 名
R4 年度合	9 校 5 か所(延べ 39 回)	延べ 2,030 名

(5) 元気力アップ・サポーター事業【市受託事業】

高齢者が福祉施設等でサポート活動を行うことにより、高齢者自身の介護予防と生きがいづくりを目的に、希望者に対する説明会の開催をしました。

元気力アップ・サポーター未登録のボランティアグループへの出張説明会も 6 回開催しました。コロナ禍が明け施設の受け入れも可能になり随時活動先の調整を行いました。

年度	サポーター登録	受入協力機関	説明会
R6 年度	277 名	80 施設	13 回
R5 年度	247 名	78 施設	4 回
R4 年度	250 名	80 施設	6 回

※ 説明会で、R6 年度は参加者のなかった日は、カウント無しとしています。

4 広報・啓発事業

社協の活動や地域福祉活動を広く知ってもらうために、計画的かつ積極的な広報の展開と住民や社会福祉法人等の多様な主体が福祉に関心を持ち、地域の福祉課題の発見や共有、解決に向けた取り組みができるよう意識醸成を図りました。

(1) 秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催

「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域共生社会」を目指して、地域福祉推進フォーラム（表彰式併催）を開催しました。

『あきはくの支え合いの実践～地域共生社会を目指して～』をテーマにシンポジウムを行いました。地域住民や福祉関係団体、企業等が知恵を出し合いながら、課題に対する取り組みが進められている中、その多様な福祉活動を学び、地域で支え合いの大切さを共に考え、広めていく機会となりました。

また、より多くの方から安心して参加いただけるよう会場参加、オンライン参加のハイブリット形式、情報保障体制も整えて開催しました。

開催日／会場／参加者	内容		
令和6年12月15日（日） 秋葉区文化会館 13：30～15：45 参加者 266 人	★第1部 秋葉区社会福祉協議会会長表彰式 個人表彰 69 人、団体表彰 5 団体		
	対象	表彰区分	被表彰者名
	個人	永年勤続表彰	－自治会長・町内会長－ 小林俊介氏、五十嵐正樹氏、早川幸男氏、佐々木昇氏、林憲昭氏、小野沢馨氏、太田実氏、石川和宗氏、荒木誠一氏、志田信行氏、阿部政広氏、伊藤春男氏、加納幹久氏、田村由紀世氏、田中雄二氏、田中武則氏、野瀬山幸治氏、五十嵐博幸氏、相田茂氏、磯野雄司氏、小川祐市氏、今井富夫氏、稲垣学氏 －民生委員児童委員－ 川崎裕子氏、池田京子氏、安達京子氏、三澤栄子氏、佐藤元子氏、佐々木信子氏、熊倉道治氏、木村陽子氏、中村満氏、平田憲雄氏、村上静子氏、田辺田鶴子氏、高橋恒男氏、笠井久代氏、湯田麻江氏、長谷川ムツ子氏、小玉貴美雄氏、茨木むつ子氏、池田淑子氏、和泉愛奏美氏、田邊千香子氏、馬場三千代氏、諸橋愛氏、吉川和子氏、山田幸平氏、坂口悦子氏、佐藤喜子氏、高橋知子氏、桑原あつ子氏、繁野敏栄氏、五十嵐良重氏、米田光夫氏、増井春子氏、児玉典子氏、五十嵐登氏、清水忠蔵氏、塚田美智子氏 －社会福祉協議会役員－ 該当なし
		地域福祉活動	神田孝子氏、大山茂氏、嵯峨ユミ子氏、山田節氏、吉野真由美氏、島田俊男氏、渡邊正孝氏、松岡忠男氏、水間宏子氏
	団体	地域福祉活動	満願寺獅子舞保存会、新関コミュニティ協議会安心安全部青色パトロール隊、舟戸クラブ、おもちゃ病院にいがた秋葉病院
		寄付	加茂信用金庫理事長 杵鞭久氏

	★第2部 地域福祉推進フォーラム ○シンポジウム あきはくの支え合いの実践 ～地域共生社会を目指して～ 【講師】 新潟医療福祉大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏 【シンポジスト】 新潟県信用組合 新津支店長 森田雅美 氏 荻川支店長 岩田 武 氏 舟戸1.2自治会 会長 石井 勝 氏 書記 新井田 さや香 氏 秋葉区社会福祉協議会 支え合いのしくみづくり推進員 小林 湧
--	--

(2) 広報事業

- ①秋葉区社協だより（年3回発行/1回20,000部発行/点字・音声版作成）
- ②秋葉区ボランティア・市民活動センターだよりボラフル
(隔月発行/1回1,150部)
- ③秋葉区社協ホームページ
(アクティブユーザー 5,023 前年比 854 増)
- ④FMにいつ提供“ボランティア情報コーナー”[第3・5金曜 10:00～]

5 組織運営

理事会やボランティア・市民活動センター運営委員会等をとおして、住民や各種団体の多様な意見を反映させ、開かれた区社協運営を行いました。また、安定的な財源確保のために、会員会費の納入率の向上に努めるとともに共同募金運動の展開に積極的に協力しました。

(1) 社会福祉協議会会員会費の安定的確保

区社協事業の財源となる会員会費について、地区社協、コミ協、自治会・町内会等に対し広く周知・協力をお願いをし、会員会費の安定確保に努めました。

①新潟市社会福祉協議会会費納入状況

年度	一般会費		賛助会費	
	金額	件数	金額	件数
R6年度	12,023,570円	20,042件	294,000円	59件
R5年度	12,138,485円	20,231件	276,500円	93件
R4年度	12,600,520円	21,001件	303,500円	103件

②令和 6 年度地区別一般会費納入状況

地区	自治会数	納入 自治会数	納入金額 (R6 年度)	納入金額 (R5 年度)
新津中央	19	19	1,488,700 円	1,497,600 円
新津西部	14	13	1,968,230 円	1,977,000 円
荻川	18	17	2,783,480 円	2,759,510 円
満日	2	2	182,100 円	202,200 円
新津東部	13	13	1,785,460 円	1,758,855 円
阿賀浦	5	5	481,400 円	498,900 円
新関	9	9	269,400 円	274,200 円
小合	14	14	545,290 円	555,660 円
金津	11	11	1,055,700 円	1,053,300 円
小須戸	38	38	947,980 円	1,041,900 円
山の手	10	9	515,830 円	519,360 円
計	153	150	12,023,570 円	12,138,485 円

③寄付金

年度	種別	寄付件数	寄付金額
R6 年度	寄付金	合計 17 件	708,132 円
	(内訳)	個人 7 件	74,000 円
		団体 10 件	634,132 円
R5 年度	寄付金	合計 17 件	418,131 円
	(内訳)	個人 8 件	261,447 円
		団体 9 件	156,684 円
R4 年度	寄付金	合計 17 件	417,068 円
	(内訳)	個人 11 件	233,557 円
		団体 6 件	183,511 円

(2) 理事会機能の充実

①理事会

回／開催日／会場	内容
第 1 回 令和 6 年 5 月 24 日 (金) 新津地域交流センター	議案第 1 号 理事の一部選任について 議案第 2 号 新潟市秋葉区社会福祉協議会表彰要綱の一部改正について 議案第 3 号 令和 5 年度事業報告及び決算について 報告事項 1 新潟市秋葉区社会福祉協議会運営検討委員会報告について 報告事項 2 令和 6 年度新潟市社会福祉協議会会員会費の募集について

	報告事項 3 今後の日程について 報告事項 4 事務局体制について
第 2 回 令和 6 年 9 月 6 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号 令和 6 年度新潟市秋葉区社会福祉協議会会長表彰の審査について 報告事項 1 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 報告事項 2 令和 6 年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項 3 県社協・市社協表彰における被表彰者の推薦について 報告事項 4 主な事業実施報告について 報告事項 5 今後の日程について
第 3 回 令和 7 年 1 月 24 日（金） 新津地域交流センター	報告事項 1 秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会報告について 報告事項 2 令和 6 年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項 3 主な事業実施報告について
第 4 回 令和 6 年 3 月 7 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号 令和 7 年度事業計画・予算について 報告事項 1 主な事業実施報告について そ の 他 次期役員（理事・監事）の改選について

②正副会長会議

回／開催日／会場	内容
第 1 回 令和 6 年 5 月 17 日（金） 新津地域交流センター	1 令和 6 年度第 1 回理事会の内容について 2 その他
第 2 回 令和 6 年 8 月 30 日（金） 新津地域交流センター	1 令和 6 年度第 2 回理事会の内容について 2 その他
第 3 回 令和 7 年 2 月 28 日（金） 新津地域交流センター	1 令和 6 年度第 4 回理事会について 2 その他

③監事会

開催日／会場	内容
令和 6 年 5 月 15 日（水） 新津地域交流センター	令和 5 年度決算監査（監事 2 名）

④運営検討委員会

開催日／会場	内容
	令和 6 年度については開催しませんでした。

⑤役員研修／外部研修

開催日／会場／参加者	内容
令和6年8月1日（木） 10時～新津健康センター 対象地区：新津中央、満日、新津東部 58名 令和6年8月2日（金） 14時～新津地域交流センター 対象地区：荻川、新関、小須戸、山の手 38名 令和6年8月2日（金） 18時30分～新津地域交流センター 対象地区：新津西部、阿賀浦、小合、金津 名	区社協福祉推進会議（再掲） ・基調講演 「地域課題の現状と見守り活動の重要性」 講師：新潟医療福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 青木 茂 氏 ・秋葉区社協の活動について ・見守り活動の事例発表 講師：新津東部地区（8月1日） 荻川地区（8月2日）、 新津西部地区（8月2日） ・意見交換会（地区ごと） ※対象は役員、コミ協・地区社協、自治会・町内会長、民生委員児童委員
令和6年10月9日（水） 新津地域交流センター204 研修室（オンライン参加） 役員4名、職員2名	令和6年度福祉ビジョン21世紀セミナー ・講演「地域共生社会に向けたこれからの取組のために 福祉関係者が大切にすべき視点（考え）」 講師 中央大学 教授 宮本太郎 氏 ・実践報告「ともに生きる豊かな地域社会」に向けた連携 協働～多様化する生活課題に対応する包括的 なつながり・支援～ 講師 広島県・尾道市社会福祉協議会くらし支援課他
令和6年10月29日（火） 新発田市民文化会館 役員6名、職員1名	第74回新潟県民福祉大会 ・表彰式 ・記念講演 演題「唾液力を鍛えて健康な毎日を」 講師 神奈川歯科大学 副学長 槻木 恵一 氏
令和6年11月17日（日） 新潟市総合福祉会館 役員6名、職員2名	令和6年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式 社会福祉功労者表彰式（秋葉区3団体） 草水町サロンひまわり 氏 山の手コミュニティ協議会いこてば こいてば ふれ あい会館 氏 ふれあい興寿 氏
令和7年1月24日（金） 新津地域交流センター 役員23名、福祉事業所23 名、支え合いのしくみづく り構成員（1、2各圏域） 29名、職員6名	令和6年度秋葉区社会福祉法人等ネットワーク研修会 ・基調講演 「新潟市における支え合いのしくみづくりについて」 講師 秋葉区役所 健康福祉課 課長 南場 実 氏 ・活動紹介 「移動支援や社会参加支援などの地域交流について」 発表者 社会福祉法人 藤の木原福祉会 理事長 佐藤 賢太 氏 「居場所での子どもや福祉事業所とのつながりについて」 発表者 まちの茶の間 だんだん・嶋岡 代表 大貫 弘美 氏

(3) 赤い羽根共同募金運動への協力

区社協内に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動に協力しました。

(4) 秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携

秋葉区民生委員児童委員連絡協議会会長会、地区民生委員児童委員協議会定例会等に参加し、社協事業の周知・協力をお願いし、地域福祉の担い手である民生委員児童委員と友愛訪問の世帯状況を確認し、相談内容に応じて関係機関に繋ぐなど、連携・協力を進めました。

(5) 新潟市社会福祉協議会が運営する介護事業所との連携

新潟市社協で運営する介護事業所のセンター長との会議や介護事業所が抱えているケースに対する連携会議やアウトリーチを行うなど、法人内部の連携強化に努めました。

○秋葉区介護支援センター

○秋葉区訪問介護センター